

令和2年度第7回常滑市教育委員会定例会

令和2年10月28日（水）

午後1時30分

市役所4階第3会議室

1 開会 午後1時30分

2 前回定例会会議録の承認

「承認」

3 会議録署名者の承認

「久田孝寛委員」

4 出席委員

久田孝寛委員、渡辺慶太郎委員、梶田幸司委員、藤田幸恵委員、土方宗広教育長

5 欠席委員

なし

6 教育長の報告事項

それでは、教育長の報告事項につきまして、9月15日の定例会以降の教育委員会の動きの主なものをご報告いたします。

まず、9月17日と10月15日に、学校給食共同調理場運営審議会を開催しました。この会議において、新しい給食共同調理場の建設候補地が南陵公民館敷地となったことの報告と、食物アレルギーの対応方法と給食業務運営方式の外部委託への移行について検討しました。今後さらに検討をしていく予定です。

9月18日と10月16日には、校長会議を開催しました。定期人事異動関係のことや新型コロナウイルスに対する今年度の卒業式のあり方について学校間で温度差の出ないようにしていくことを確認しました。また、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法の一部改正により、来年度4月より教員の勤務時間も月45時間、年360時間を上限とすることが法的に整備されることから、教員の多忙化解消へ向けての方策について話し合いをしました。

10月4日には、市体育館において「第25回市民スポーツフェア」を行いました。感染症対策をしながら運営していた生涯学習スポーツ課の皆さんの活躍ぶり子どもたちの楽しそうに活動する姿が多く見られ、うれしく思いました。

10月6日には知多地方教育事務協議会がありました。この会においては、例年行う人事異動方針案の検討以外に、新型コロナウイルスの影響で多くの研修会が中止となったため、歳入歳出補正予算案が議題となり、減額分の65万4千円を各市町へ返金することになりました。また、中小体連関係の体育行事も開催できなかったことから、今年度の中小体連知多支所市町分担金も各市町へ返金されることとなりました。

10月8日には尾張部都市教育長会議並びに尾張部町村教育長合同会議が開催されました。この会において議題となったのは3つあり、一つ目は「1年単位の變形労働時

間制を導入する市町村はあるのか」、二つ目は「修学旅行が中止になった場合のキャンセル料の負担者は市町村か保護者か」、三つ目は「一人一台タブレットを家庭に持ち帰って使用する際、Wi-Fiなどの家庭における通信機器の環境整備支援をどの程度、市町村が行う予定であるか」でした。情報交換を行うことで各市町村の状況がわかりました。

10月9日は愛知県教職員表彰式がありました。新型コロナ感染防止のため、受賞者の代表のみの出席でした。常滑市からは小鈴谷小学校の教務主任、加藤真治先生が小学校外国語教育の推進等が認められ、見事受賞されましたので、教育長室にて表彰式を行いました。

10月21日には、今年度第1回の収蔵美術品審議会がありました。委員の皆様の芸術に対する造詣の深さのみならず、会長・副会長の80代後半とは思えないパワフルなお姿に驚きました。

10月20・21・22日には、校長との人事面談を行いました。いよいよ人事の季節に入ったわけで、市内すべての教員にとってよりよい適切な人事が行われるよう細心の注意を払いながら努力してまいりたいと思っております。

報告は以上でございます。本日は、定例会の後、教育懇談会があります。こちらにつきましてもよろしくお願い申し上げます。

## 7 議題 付議事件

報告第1号 令和2年度常滑市教育委員会上半期後援事業（4月～9月受付分）について

生涯学習スポーツ課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員1：3ページの13番で、会場が常滑市芸術劇場となっておりますが、どこにありますか。

生涯学習スポーツ課長：東海市芸術劇場の誤りです。大変申し訳ございません。

教育長：他にご質問はありますか。

委員全員：ありません。

「承認」

報告第2号 令和2年度愛知県教育表彰について

生涯学習スポーツ課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

全員全員：ありません。

「承認」

報告第3号 常滑市温水プールの指定管理者候補者について

生涯学習スポーツ課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員3：指定管理者の募集方法は公募でいいでしょうか。

生涯学習スポーツ課長：公募で、7月に募集要項の配布をし、申請書の受付を行いました。問い合わせは3件ほどありましたが、実際に応募していただいたのは1社でした。

委員3：前は任意の指定だったと思いますが、今回は公募でよかったと思います。しかし、採点結果が平均点69.5点で点数が低いイメージがあります。他の市町村を調べてみましたが、半田市は平均点70点が合格基準となっていました。常滑市の基準はあるのでしょうか。

生涯学習スポーツ課長：選定委員会でも話題になりました。生涯学習スポーツ課の指定管理者の選定基準は、経費縮減の審査区分について、厳しい配点をしています。当初、指定管理制度を導入した際は、新しい指定管理者になる想定で、経費が大きく削減されると期待した選定基準としておりました。しかし、現指定管理者が再び指定管理者となると、現在と同様の人件費が必ずかかり、大幅な経費縮減は見込めず、期待していた経費縮減の点で、点数が低い結果になりました。次回からは、経費縮減の項目の配点を少し減らして、サービス向上の項目への配点到重きを置こうと考えています。委員からは何点以上を合格にするかとの質問がありましたが、その基準は定めていないのが答えです。経費縮減以外の項目は5点満点で3点以上がほとんどであり、普通よりもやや上の採点が多く、平均点70点以上でした。

教育長：他にご質問はありますか。

委員全員：ありません。

「承認」

8 その他（諸報告について）

・給食業務の運営方式の検討について

北学校給食共同調理場長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問はございませんか。

委員2：常滑市全体が7,000食以上ありますが、受け皿となる業者はあるのでしょうか。

北学校給食共同調理場長：コンサルを通して、複数の業者から見積もりが出てきているので、受けていただける業者はあると考えてい

ます。

「了承」

- ・教育委員（会）行事連絡（10月～12月）  
学校教育課長より資料に基づき説明。

「了承」

9 閉会 午後2時15分

本会の議事次第を証するため次の者署名する。

令和2年11月19日

委 員

調整者